



[発行] レイカディア大学同窓会大津支部

<https://lacadosokai.com>



目次

2 巻頭言：大相撲行事の祖・志賀精林と板垣退助の碑文 藤田 順一(支部長)

3 大津の集い&新入会員歓迎会

4 本部・支部総会報告と計画記事
藤田 順一(支部長)

5 部会だより
健康部会・文化部会・
研修部会・地域活動部会

9 地域だより
湖西・中央・石山・瀬田

11 小学校支援活動および
まちなか支援活動実績表

12 事務局だより (日程を含む)

12 知名度向上委員会だより

13 広報部取材

13 新入会員紹介 自己紹介ページ

18 県社協だより

20 会員動向・編集後記



新入会員歓迎会 (10月19日)



「レイカ大津作品展」
大津市生涯学習センター (10月12~14日)



彦根地方気象台にて (研修部会; 10月12日)

*投稿・応募・申込み等の個人情報について

レイカディア大学同窓会大津支部宛への投稿・応募・申込み等(電子媒体含む。以下原稿と言う)で得た個人情報は事前説明無く、当該原稿に関する用途以外には使用せず、適宜、適切に破棄します。原稿内容及び氏名、年齢、生年、地域・地区、卒期・学科名は当会発行媒体に掲載することがあります。



大相撲行事の祖・志賀清林と板垣退助の碑文

支部長 藤田 順一 (37期 園芸・志賀)

大津市木戸にある国技相撲の始祖と伝えられる志賀清林（8世紀の人）の墓碑とそのそばに大正7年3月（1918年）に建てられた板垣退助碑文の志賀清林埋骨の碑や平成11年3月墓碑の北側に旧志賀町が建設した清林パークがある。

聖武天皇の神亀年間（724～729年）宮中での相撲節会（すまいのせちえ）を開くに際し、天皇は近江国の志賀清林を召して行司を勤めさせた。

清林は、そのとき新たに相撲公認の作法をつくったことから国技相撲行事の始祖とも伝えられている。それまでは明確な法も土俵もなく、勝負が決めにくかったのを「突く」「蹴る」「殴る」の三技を禁止とし、手を使う「投げ」、足を使う「かけ」、腰を使う「ひねり」、頭を使う「そり」、の四手を基本に、それぞれ12手の決まり手を設定して相撲48手の基礎をつくった。

その後、志賀家は行事の家として代々つとめたが、平安末期に相撲が中断されたときに断絶し、相撲司は吉田家に移りその後、吉田家から木村、式守両家が出て現在に継承されているという。

清林の名は、昔話として木戸住民に親しまれているが、その名を広く世に売り出したのは木村瀬平と吉井千代吉である。吉井は明治3年（1868年）大津生まれ、土木建設業を営む一方で旅館や料亭を経営し、近江舞子の地名は吉井が付けたといわれている。

大正7年（1918年）1月、吉井は相撲協会の後援を得て、志賀清林会を結成、その発起人となって趣意書や会則をつくった。それによると志賀清林の遺徳を顕彰するため埋骨地の木戸の墓碑に記念碑を建設、建碑後に記念大相撲を開催。総裁には板垣退助が就任している。板垣は好角家で知られ、国技館の名付け親でもある。

4月の記念墓碑落成奉納祭および除幕式には板垣退助総裁も出席している。清林墓石の右側に建てられた碑には、板垣総裁のてん額、撰文は今屋友次郎陸軍少将の書による。今屋は後に、第9代大津市長に就任している。

平成17年（2005年）3月に、高砂親方（元大関朝潮）と第68代横綱・朝青龍らが志賀清林の墓碑を参拝した。

参考図書 「ぶらり近江のみちより」他



奥に志賀清林の墓(10月10日写す)



板垣退助碑文

志賀清林の墓

大正7年（1918年）1月、吉井は相撲協会の後援を得て、志賀清林会を結成、その発起人となって趣意書や会則をつくった。それによると志賀清林の遺徳を顕彰するため埋骨地の木戸の墓碑に記念碑を建設、建碑後に記念大相撲を開催。総裁には板垣退助が就任している。板垣は好角家で知られ、国技館の名付け親でもある。

4月の記念墓碑落成奉納祭および除幕式には板垣退助総裁も出席している。清林墓石の右側に建てられた碑には、板垣総裁のてん額、撰文は今屋友次郎陸軍少将の書による。今屋は後に、第9代大津市長に就任している。

平成17年（2005年）3月に、高砂親方（元大関朝潮）と第68代横綱・朝青龍らが志賀清林の墓碑を参拝した。

参考図書 「ぶらり近江のみちより」他



駐車場に「横綱」「大関」等書かれている

大津の集い&新入会員歓迎会

10月19日(木)午後12時30分より、皇子が丘公園体育館の大会議室と小体育室で開催されました。当会場は初めての使用で、二部屋を使い分けて開催しました。何分初めての経験で準備に少し手間取った感がありました。

大会議室で前半は参加者全員が集まり、新入会員各人紹介に始まり支部長以下役員、各部会長の紹介があり、来賓お二人様からご祝辞を頂きました。

その後小体育室に移動し、各部会の展示・体験コーナーを設けて新入会員に説明、勧誘を行い、飲み物コーナーでは無料で参加者全員に提供して、既会員、新入会員が会話を楽しむ時間を設けました。出席者は、

湖西地域：既会員 18名、新入会員 3名

中央地域：既会員 12名、新入会員 11名

石山地域：既会員 21名、新入会員 12名

瀬田地域：既会員 17名、新入会員 10名

合計：既会員 68名、新入会員 36名でした。



大津の集い&新入会員歓迎会

アンケートは26名の新入会員から頂き、式典等の内容でほとんどが5段階評価の④、③と好評でした。部会の興味では地域活動が一番多く、次いで研修、文化と続いています。広報、知名度についてはあまり理解できない様子がうかがえます。サークル活動では多くの方が興味を持っておられ、パソコン、書道、絵手紙、その他に分かれています。

今後新入会員の皆様の活動、活躍を祈念しております(首藤優克)。



来賓のお二人



レイカ大津の執行部紹介



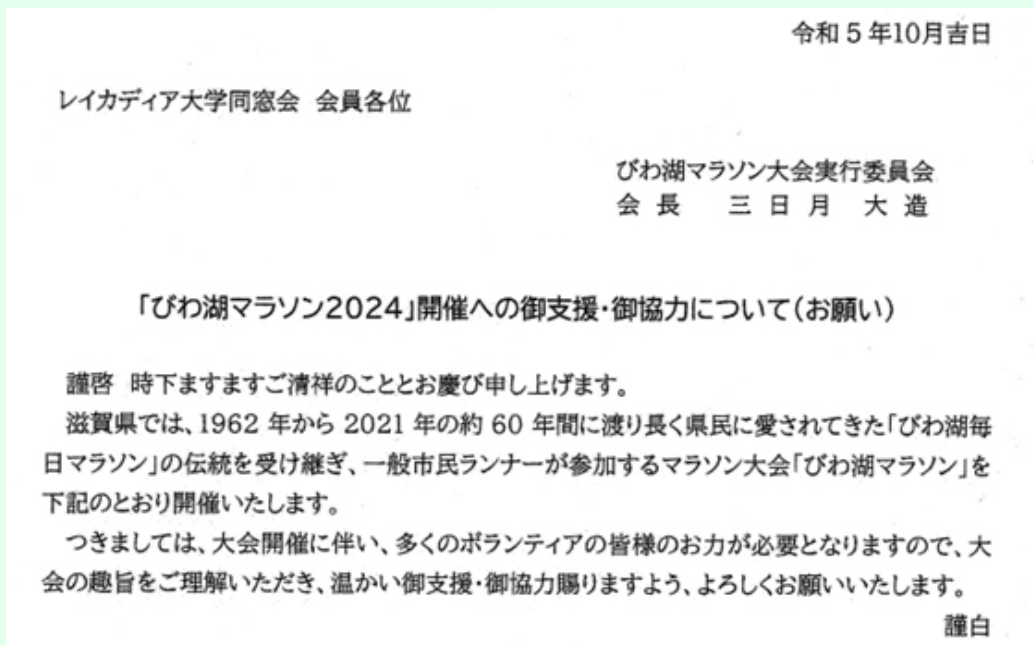
全員集合

10月13日(金)常任理事会の報告

支部長 藤田 順一

10月の常任理事会に、「びわ湖マラソン 2024」びわ湖マラソン大会実行委員会会長三日月知事からの支援協力願いを、滋賀県文化スポーツ部スポーツ課交流推進室の布施様から説明を受けた。ボランティア募集定員は3000人で一般企業他、レイカディア大学同窓会、健康づくり学科在校生等の協力を要請された。

昨年度は、大津支部と守山野洲支部は団体参加で、草津栗東支部は個人参加になっていたが、本年度は3支部共に団体参加を行う。大津支部会員におかれましては、支部地域活動部会からの案内に基づき多くの参加を願います。



- ・ 県社協の谷口副会長兼副学長様と高橋事務局次長様から SLEC11月以降の内容を充実した講座の説明を受けた。
- ・ レイカディア振興課川嶋課長様より 45期学生募集結果の報告を受ける。
- ・ 45期応募定員超えに伴う抽選による入学不可者の救済方法と、園芸学科の定員割れについて女性に好まれるガーデニング等の内容を検討する。
- ・ 本部総務研修部会より、次年度の「無料基礎講座」の聴講について調整を行った。
- ・ 本部地域活動部会より、11月29日(水)の本部地域活動事例発表会の各支部テーマ確認を行った。大津支部は、大野光男地域活動部会長より「びわ湖マラソン」の活動を発表する。

ボランティア募集

BIWAKO MARATHON 2024

びわ湖マラソン

2024年3月10日(日)開催

募集期間 2023年8月1日(日) ~ 11月30日(日)

お問い合わせ先
びわ湖大学ボランティアセンター
TEL 077-328-3364

部会だより

「健康部会」

～たのしく なかよく 元気よく！～

南部4支部合同グラウンドゴルフ大会の報告

10月2日に帰帆島グラウンドゴルフコースで南部4支部合同のグラウンドゴルフ大会を39名の参加を得て実施しました。各支部の参加者は大津支部から15名、草津・栗東支部から15名、甲賀・湖南支部から4名、高島支部から5名です。

最初に柔軟体操をし（荒堀さん指導）、各組4名の10組でスタートしました。各支部の方が同じ組と一緒にプレーし、支部間の交流も深められたと思います。スタートするや否や、ナイスホールインワンの歓声が聞こえましたが、ア～と言うため息もそこかしこに聞こえました。親睦第一とは言え皆さん少しでも良いスコアを目指された様です。13時にスタートし4ホールを回り、15時半には表彰式も終わりシニア世代には丁度良い運動量でした。

優勝は大津支部の河村良一さんで2回連続の優勝です。次回優勝の座を狙う人が多数おられる様で期待したいと思います。今後は大津支部のみのグラウンドゴルフ大会と4支部合同のグラウンドゴルフ大会をそれぞれ1回ずつ開催する予定です。今回は4支部合同なので、各組での最小ストローク賞を追加し、8組の皆さまを表彰しました。



「ピンポンで遊ぼうよ」の報告

気楽に身体を動かせ、支部会員以外も参加でき、集合時間・解散時間もない楽しいシニア世代の会を実施しました。知名度向上委員会からの要請を受けての開催です。参加料は無料でした。

8月25日に皇子が丘公園体育館でピンポン台10台で、29名の参加を得て開催しました。参加者は大津支部会員16名、会員の友人と他支部の方が13名の計29名で楽しく昔懐かしいピンポンをしました。

卓球の選手クラスの方、趣味で卓球をされている方、温泉ピンポンしか経験のない方等と一緒にプレーしました。健康部会で予定していない活動でしたが参加の皆さんが楽しんでおられ、次回も開催すべきかを検討しています。

一人で遊べる卓球マシンで遊ぶ方、2人で遊ぶ方、4人のダブルスで遊ぶ方等、様々な楽しみ方をされていました。



今後の健康部会の活動予定

・第2回ハイキングの実施

11月24日に遣隋使小野妹子のふるさと散歩コースを参加料無料で実施

・第2回室内スポーツ大会の実施

令和6年2月頃に皇子が丘公園体育館で参加料無料にて実施予定（健康部会 久保和巳）

「文化部会」 ～趣味をふかめて たのしく学ぼう！～

1. 市民陶芸体験講座

日時：10/6（金）9:30～15:00

場所：大津市生涯学習センター 美術工芸室

受講者：24名

講師：10名（伊藤、細谷、関谷、稲見、栗山、上田、
福永、泉、村上、橋爪）

内容：

- ・開会挨拶で初めての参加者が多いので概略スケジュールの説明
- ・作品の手渡し日（12月23日（土）9:00～10:00）報告
- ・市民陶芸体験講座の指導者として、多年にわたり陶芸の普及と発展に寄与された功労者である中野清さんのご逝去報告。伊藤さんより病状説明と黙とう。
- ・今後とも市民陶芸体験講座は伊藤さんが引き継ぐので継続できる予定
- ・午前中の作陶はいつも通り和気あいあいと和やかな雰囲気で行う。
- ・午後の削りも予定通りの時間で終了した。
- ・今回は大物が少なかったが、出来上がった作品は満足してもらえたと思われる。



2. 2023年度 作品展

日時：10/12（木）～ 10/14（土）

場所：大津市生涯学習センター

作品：出品者数 29名 及び団体3サークル、作品総数 148作品（前回は105作品）
書 11点、絵手紙 36点、竹灯籠 17点、陶芸作品 59点、写真・絵画 9点、
苔玉・盆栽 16点

見学者：38人（10/12）、56人（10/13）、109人（10/14）、合計 203人（前回は209名）

内容

- ・設営、撤収ともにたくさんの方の協力が得られ短時間でできた。
- ・結果として作品数は前回より多く集まった。
- ・見学者数は前回と同等となった。
- ・初めての出品として盆栽と苔玉、および大津絵があった。盆栽と苔玉は奥のテーブルに、大津絵は入り口外壁に配置したが、両方の作品があったため全体が格調高い作品展となった。
- ・初日に ZTV の取材を受けた。また朝日新聞と読売新聞に告知記事が掲載された。
- ・初日、2日目は見学者が少なかったが3日目は土曜日のためか多くの見学者となった。写真関係のグループや男声合唱団の催しと重なったことも多くの見学者が出た要因と思われる。
- ・中野さんの遺作品を折り紙で囲んで展示した。
- ・竹灯籠の作品について細かい作業に感心された方が多かった。





3. 今後の予定

- ・ 市民陶芸体験講座の作品手渡し：12/12 9:00～
- ・ 平和堂石山展示会支援 1/19 (金)～1/22 (月)

(文化部会；橋爪 一雄)

「研修部会」

～参加して 味わおう 知る楽しさを～

1. 彦根地方気象台の見学実施について

10/12 (木)、新型コロナ禍の影響で部外者の見学を休止していました彦根地方気象台を会員 27 名で訪問致しました。当日は秋晴れの好天に恵まれ、外出には申し分のない日となりました。

まず、気象台のベテラン職員から「地球温暖化と防災気象情報・警戒レベル」の講話を伺い、科学的なデータに基づき二酸化炭素の排出抑制とネットゼロカーボンの重大性を改めて思い知らされました。また、温暖化の影響で大豪雨の発生や熱中症多発のメカニズムなどに関しても理解を得られました。

午後は自由行動で、それぞれが自分のプランで彦根の散策を楽しまれことと存じます。22 名の多くの会員は夢京橋キャスルロードのウクライナ料理店「ファイナ (希望)」でランチを食された様子でした。徒歩移動のため、ビールで一息の様子も窺われ、談笑も弾んだことでしょう。ご参加の会員の皆様ありがとうございました。

2. 令和5年度の活動について

寒冷を迎える時季、屋内外で講演、プチ体験教室などのイベントを企画中です。具体化が進み募集案内が出来ましたらご参加の検討をお願いします(県立美術館出前講座、ノルデック体験教室)。

(研修部会；本郷 芳紀)



【令和5年度 彦根地方気象台見学】

「地域活動部会」

～無理しない！ 出来る時に、出来ることを、出来る範囲で！～

1. 4月1日～10月31日の地域活動実績についてはP11の一覧表をご覧ください。

2. 4月～10月の地域活動報告

(1) 「市内小学校入学式用花鉢ラッピング、配達作業」と「ラッピング外しと片付け作業」

4月7日：真野北小学校 9：00～10：00。4地域から会員19名、在校生1名、一般4名 計24名参加、花鉢ラッピング作業後に30鉢/1校を32校へ運搬配達。

4月10日：真野北小学校 13：00～15：30。4地域から22名参加各小学校から花鉢ラッピングを引き上げて、ラッピング外し、片付け作業をして来年3月の卒業式に備える。



(2) 「びわ湖大花火大会の翌朝湖岸清掃」

8月9日 ブランチ大津京 9：00～9：45、11名参加。
大津市社協からの依頼で柳が崎浄水場湖畔一帯のゴミ拾いをトングを使って行った。意外にゴミは少なかった。



(3) 「レイカディア同窓会の日」

9月22日 真野浜水泳場周辺 9：30～10：15、20名参加。
突然の雨で中断したが、流木15袋回収、去年に比べてきれいであった。



(4) 「大津祭」

10月7日 宵宮 16：00～20：00 案内係 4名参加。
10月8日 本祭 8：00～17：00 案内・昼食・観覧席・安全 計26名参加、今年は決められた場所でのみ曳山から粽を撒く事が許可された。今年は案内所でも各曳山の粽を販売する事になり、案内係は忙しかった。長時間の活動お疲れ様でした。



(5) 「瀬田川一斉清掃」(瀬田川クリーン作戦)

10月22日 瀬田川(左岸) 8：30～9：30 15名参加。
石山、瀬田地域から参加頂き、水天宮バス停～新緑苑までのゴミ拾いを実施、昨年よりも少なかったがやはりペットボトルが多かった。



3. 11月以降の地域活動予定

「びわ湖マラソン2024」

2024年3月10日(日) 6：00～10：30

① スタート会場(皇子山陸上競技場)、② コース整理(市内)

10月15日に参加申込案内書を配布。

今年は参加者50名目標とする。

(地域活動部会；大野 光男)

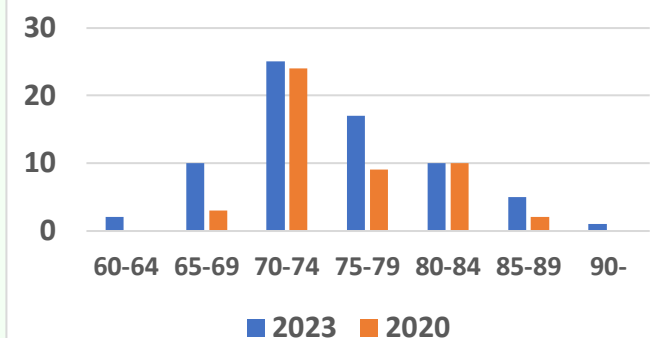
＊湖西地域

小学校の校庭美化活動に励む平均年齢 74 歳

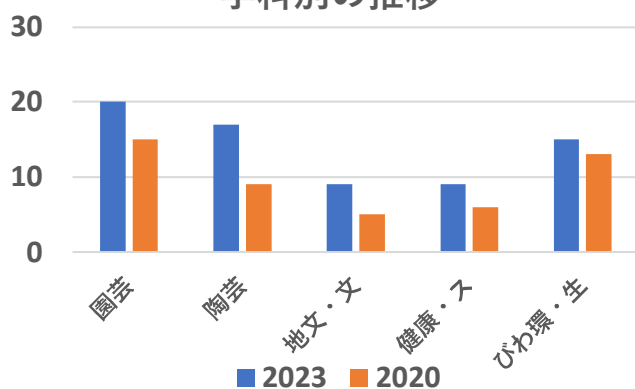
猛暑の春から小学校の校庭美化活動に励み、秋も湖西地域の 16 校と中央地域の 2 校の美化活動に取り組んでいます。「レイカディア同窓会の日」でも、真野浜水泳場周辺の一斉清掃に 20 名が参加しました。

湖西地域の会員は現在 70 名で、41 期生以降に多くの方が入会され、コロナ禍前よりもやや年齢が若返っています。平均年齢は 73 歳で、最高齢 91 歳、60 代も 12 名居られます。また、学科別の出身では、園芸学科が一番多く、次いで、陶芸学科、びわ湖環境学科になります。他の地域に比べると琵琶湖も比良山系も近く、作陶の環境も良いのかも知れません。まだまだ、楽しいことを見つけて、ボランティアに趣味に仲間と一緒に汗を流して、健康寿命を延ばしていきましょう！（一色 実）

会員の年齢分布



学科別の推移



＊中央地域

中央地域の平野小学校における図書整理活動は、瀬田地域の活動を平成 25 年度に大津支部の他 3 地域に水平展開を行ったことから始まりました。

月 1 回午前中の活動でしたがコロナ感染拡大で一時中断していました。コロナ禍が落ち着いた後は児童との接触を避ける事で下校後の 15 時より 1 時間活動をしています。

活動内容は図書室・閲覧室にある書架の整理清掃、傷んだ図書の修理及び図書室・閲覧室の机の雑巾がけ、図書室・閲覧室・廊下床面の掃除です。活動メンバーは平野地区・膳所地区の会員を中心に体験学習の在校生を含めて 4 月から 9 月まで 5 回実施、活動延べ人数 35 名で、うち在校生は 7 名の参加で延べ 11 名でした。

過去の活動に 1 年生を対象に学校近くの老人会が行った『むかし遊び』を、対応できなくなった事から中央地域で引き受け実施していました。しかしながら、6 学級の生徒を相手するには湖西・石山地域からの応援が必要になり、校長先生と協議のうえこの活動を 2 年間で終了しました。（首藤優克）



体験学習参加者（44 期生）

地域だより

＊石山地域

2023年度下期(11月5日現在)の校庭美化活動は、3小学校2幼稚園を事故もなく無事終了しました。暑さが厳しいなかでの活動ということで各校・園ともに冷たい飲み物・お菓子等準備いただき心地よい休憩時間を過ごすことができました。総勢45名参加、ごみ袋総数70L×92袋、延べ活動時間90時間と成功裏に終わりました。残すは11月9日の青山小学校と11月15日の田上幼稚園となりました。

他活動としては、

- ・夏の親睦会…20名参加
- ・大津の集い…35名参加(内新入会員12名)
- ・瀬田川一斉清掃…15名参加(内石山7名)
- ・学生募集チラシ配布計5回実施
- ・「いきいきふれあい祭り」応援…延べ17名参加(平和堂石山)
- ・「昔遊び・紙芝居・マジックで遊ぼう」…1月11日
開催：南郷幼稚園
- ・「卒業式・入学式に花鉢を飾ろう」…実施：青山小・晴嵐小・南郷小・石山小
- ・「2023年度新会員歓迎会&親睦会」…11月20日 開催：二葉屋

以上が2023年度下期における石山地域の活動実績及び今後の計画です。(河嶋文雄)



＊瀬田地域

昨年度は新型コロナによる小学校支援活動制限がありましたが、今年度は4月からほぼ通常の活動を行ってきました。小学校支援活動は各学校のHPに活動の紹介とともに感謝の言葉をいただいています。同窓会会員だけでなく地域の一般の方と連携した活動が増え、多くの参加者が協力した活動となってきています。



1. 小学校剪定活動として6/13~7/4に瀬田北小学校、瀬田小学校、瀬田南小学校、瀬田東小学校の剪定活動を行いました。会員延47名、44期体験学習が6名、一般が3名の参加がありました。また、10月~11月に瀬田地域の小学校4校、幼稚園2園、建部大社で剪定活動を行っています。その後、2月~3月にも活動する計画をしています。
2. 瀬田東小学校の校庭花づくり活動は4月~6月は2回、7月~3月の間は毎月第2木曜日に活動をしています。4月からの参加延人数は73名、会員43名、在校生4名、一般26名の参加がありました。
3. 図書整理活動として瀬田南小学校は毎週、瀬田北小学校は1回/月の本の整理を行っています。
4. 瀬田東小学校縫製授業応援として7/3~7/14に6年生がミシンでナップサックの作成をする授業の支援を行いました。11名の参加で延30名、45時間の活動になりました。11月には調理実習の支援活動を行います。
5. 45期学生募集活動の一環で平和堂店頭で5回の学生募集チラシの配布を行いました。延参加者は会員22名、44期体験学習が8名、サポートの会から5名でした。
6. 瀬田地域ミーティングを7/7に福寿司で開催し29名の参加で楽しい時間を過ごしました。
7. 44期生の地域体験学習参加状況は5月~7月の間で12名から申し込みがあり、地域ボランティア活動に延35名の方が参加されました。(長 幸雄)



小学校支援活動および まちなか支援活動実績表

小学校支援活動実績表(2023年4月1日～2023年10月31日)

地域	支援項目	学校名	回数	参加者数	内在生数	内協力者	延作業時間
湖西	校庭美化	木戸小、仰木の里小、仰木の里東小、仰木小、真野北小、真野小、坂本小、志賀小、堅田小、小松小、小野小、雄琴小、伊香立小、日吉台小、和邇小、唐崎小、真野北児童クラブ	30	223	10	27	417.7
	校庭花づくり	小松小、木戸小、真野北小、真野小、堅田小、和邇小、小野小、伊香立小、仰木小、仰木の里小、仰木の里東小、雄琴小、日吉台小、坂本小、下阪本小、唐崎小、志賀小、堅田幼稚園、真野北児童クラブ	47	56	1	6	124.1
	湖西地域合計		77	279	11	33	541.8
中央	校庭美化	長等小、逢坂小	2	22	2	0	48.0
	図書整理	平野小	13	13	0	0	31.3
	校庭花づくり	平野小、長等小、逢坂小、中央小	6	38	11	4	44.0
中央地域合計		21	73	13	4	123.3	
石山	校庭美化	南郷小、石山小、青山小、晴嵐小、南郷幼稚園、田上幼稚園、大石幼稚園	11	124	14	1	250.2
	校庭花づくり	南郷小、石山小	8	8	0	0	20.0
	石山地域合計		19	132	14	1	270.2
瀬田	校庭美化	瀬田小、瀬田南小、瀬田東小、瀬田北小、瀬田幼稚園、瀬田北幼稚園	7	92	6	3	144.5
	校庭花づくり	瀬田東小	16	81	4	26	105.1
	縫製授業応援	瀬田東小	8	22	2	1	49.5
	図書整理	瀬田南小、瀬田北小	26	136	22	34	142.5
	瀬田地域合計		57	331	34	64	441.6
大津支部 小学校支援活動 総合計			174	815	72	102	1376.9

まちなか支援活動実績(2023年4月1日～2023年10月31日)

支援項目	回数	参加者数	内在生数	内協力者	延作業時間
びわ湖大花火大会 翌朝湖岸清掃	1	11	0	0	8.3
平和堂店頭学生募集支援活動	29	125	15	0	150.2
瀬田川一斉清掃(クリーン作戦)	1	15	0	0	15.0
真野浜水泳場一斉清掃(レイカディア同窓会の日)	1	20	0	0	15.0
大津祭 支援ボランティア	7	30	0	5	204.5
大津っ子まつり	2	18	0	1	88.5
陶芸体験講座	1	10	0	0	55.0
平和堂作品展監視員&滋賀県レイカディア美術展監視員	8	117	8	9	313.5
大津支部 まちなか支援活動 総合計	50	346	23	15	850.0

活動風景



図書整理

レイカディア大津の活動の輪を広げて、
もっと多くの地域の方が一緒に参加して
いただけることを目指しています。

連絡先：大津支部長 藤田順一

☎090-7115-7012



これらの活動は、セブン-イレブン記念財団の
助成金を受けています。

事務局からのお知らせ

❖大津支部会員数 313名 (10月31日現在)

地域別	既存会員数 (A)	新入会員数 (B)	現在会員数 (A+B)
湖 西	64	6	70
中 央	49	14	63
石 山	76	14	90
瀬 田	76	14	90
計	265	48	313

❖執行役員会と役員会等の日程

12月1日(金)	執行役員会	9時30分～	生涯学習センター303号室
12月21日(木)	役員会	9時30分～	皇子が丘公園体育館大会議室
1月19日(金)	支部総会議案書調整会議	9時30分～	生涯学習センター
2月1日(木)	執行役員会	9時30分～	生涯学習センター302号室
2月27日(火)	役員会	9時30分～	皇子が丘公園体育館大会議室(予定)

❖今後の行事予定

イキイキふれあい祭り・平和堂石山：2024年1月19日(金)～22日(月)
イキイキふれあい祭り・アル・プラザ堅田：春休み(3月25日～4月5日頃)で交渉中。
第40回大津っ子まつり 2024年5月19日(日) 大津市皇子が丘公園一帯
(延期の場合は5月26日(日))

知名度向上委員会だより

知名度向上委員長 河村 良一

2023年度 知名度向上委員会活動について

知名度向上委員会活動は毎月大津支部役員会の後に、知名度向上委員会メンバー・各地域副支部長・5部会長の皆さんで以下の活動の協議をしています。

- ① 外部団体との協働：大津市役所、社協、龍谷大学
- ② 活動の見える化：各種展示会・イベントの協力・支援
- ③ 新規の試み：大津っ子まつり、市長ミーティング、新しいイベント発掘(健康部会ピンポンで遊ぼう)今回はその中で龍谷大学の坂本先生のコミュニティー論のボランティア活動を紹介します。

学生さん360名強がコミュニティー論に参加していますので議論が円滑に進むためのサポート、一緒になって講義内容の討議、大津支部が行っている地域活動のボランティア活動の説明等です。

10月17日に龍谷大学に全員が集まっての対面授業がありましたのでその写真を紹介します。興味ある方は遠慮なくご参加ください。



広報部取材

「南総里見八犬伝」現代語訳発刊！！

大津支部同窓会仲間である小野英明さん（皇子山地区在住）が、あの曲亭馬琴の「南総里見八犬伝」の現代語訳全十二巻を電子書籍で発刊されたと聞き、インタビューに出かけました。

〈発刊までの経緯は〉

「南総里見八犬伝」を原文で読んでみました。長編なんですけどとにかく面白い。こんな痛快な作品なのに現代語訳がないと知り、一文芸家の自負もあり「前人未到」全訳に挑むことを決意しました。

〈最も苦労したところは〉

やはり7,500枚という長編と言うことですね。その上難解な漢字が続き、誰も現代語訳に手をつけなかった訳が分かりました。後に続く人は現れないと思います。

発刊後は怖いものが一切なくなり、「大道悠々小径によらず」の心境で心身共にきわめて健康になったそうです。馬琴は「100年後に我の申し子が現れるであろう」と予言しており、小野さん自身がそれに当たるのではないかと考えているとのこと。今後は長編作品五編を紹介することが目標だそうです。

詳しいことは右のQRコードで読み取り、お読み下さい。

（取材：広報部会 釜淵 佳明）



新入会員 紹介ページ

◆同窓会大津支部 新入会員 48名（43期47名、41期1名）

氏名	地域	学科
白井 清資	湖西	園芸B
新庄 昌子	湖西	陶芸
柳原 康夫	湖西	び環
樋高 純子	湖西	び環
真崎 健	湖西	び環
金 孝洙	湖西	健づ
川崎 正晴	中央	園芸A
渡邊 昭子	中央	園芸A
中野 行雄	中央	園芸A
真木 公美	中央	び環
泉 謙一	中央	び環
吉村 稔	中央	陶芸
門脇 稔	中央	陶芸
北村 治雄	中央	陶芸
佐々木 英人	中央	地文
山本 一男	中央	地文
岩永 英俊	中央	地文

氏名	地域	学科
西田 琴子	中央	地文
松田 泰子	中央	健づ
松田 孝司	中央	健づ
竹脇 史郎	石山	園芸A
金田 博司	石山	園芸B
阿部 美登里	石山	園芸B
山本 幸司	石山	園芸B
高宮 辰郎	石山	陶芸
高畑 勝	石山	陶芸
横山 俊幸	石山	び環
高田 もと代	石山	地文
東野 哲也	石山	地文
塩見 律子	石山	健づ
川原 政一	石山	健づ
山本 芳宏	石山	健づ
西村 千代美	石山	健づ
大國 順之*	石山	地文

氏名	地域	学科
下村 力	瀬田	園芸A
黒田 知子	瀬田	園芸A
上田 優子	瀬田	園芸B
簸川角 三男	瀬田	園芸B
堀 扶美子	瀬田	園芸B
本郷 兵左衛門	瀬田	園芸B
中村 政順	瀬田	園芸B
松田 始	瀬田	園芸B
馬場 房子	瀬田	陶芸
深田 明江	瀬田	び環
寺田 充	瀬田	地文
工藤 吉訓	瀬田	健づ
今井 和子	瀬田	健づ
竹元 陽	瀬田	健づ

※地文：地域文化、
健づ：健康づくり
び環：びわこ環境 *41期卒

新入会員よりひとこと

門脇 稔 (陶芸、中央・平野)

作陶の時集中して時間を忘れたこと、大学祭ゴルフ同好会等フルに楽しんだあつという間の2年間。なんととっても明るい楽しい人の輪が沢山できたことが1番、ここで貰った元気を持って人生晩節を楽しく生きていきます。

高宮 辰郎 (陶芸、石山・晴嵐)

レイ大の陶芸科に入学し、仲間と一緒に学んだ二年間は、大切な思い出であり、感謝の気持ちで一杯です。今後も、レイ大で得た知識やスキルを活かして、社会に貢献し、趣味を楽しみたいと思っています。宜しくお願いします。

寺田 充 (地域文化、瀬田・瀬田南)

2年間で得た学びや体験、そして仲間の皆様とのご縁を大切に今後生活を潤していきたいと思えます。皆様よろしくお願ひいたします。

竹脇 史郎 (園芸 A、石山・南郷)

レイ大では、樹木の剪定など園芸に関する基本的なことを学びました。また、たくさんの人と知り合えました。同窓会では、それらを発展させつつ、地域活動に取り組みたいと思います。よろしくお願いします。

松田 泰子 (健康づくり、中央・皇子山)

レイ大ではたくさんの友達を作る事が出来ました。課題学習で体験したピワイチやウォーキングの他、新しき事に更に挑戦し、充実した日々を過ごしていきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

松田 孝司 (健康づくり、中央・皇子山)

身体を動かすことが好きで、最近は歩くことが自分の使命と思って、近隣であれば極力歩いて行くよう心がけています。まずは自らのスキルを高め、少しでも地域貢献ができればと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

横山 俊幸 (びわこ環境、石山・晴嵐)

多くのクラスメイトと共に大学祭や課題学習に取り組み、有意義な学生生活を送ることができました。卒業後も「43期びわこ環境何でも探検TAI」活動を続けますが、同窓会支部活動も楽しみたいと思います。

山本 芳宏 (健康づくり、石山・青山)

健康づくり学科で培った経験と知識でいかんなく拘りを持って何事にも挑戦します。

泉 謙一 (びわこ環境、中央・打出)

はじめまして。レイ大には人の勧めで何となく入りましたが、2年間の広範な講座受講や課題学習活動で視野が広がり、今後もいろいろな事に関心を抱き学びを深めたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

新入会員よりひとこと（続）

白井 清資（園芸 B、湖西・堅田）

野菜・果実の栽培の基本を先生方に教えていただき、家庭菜園の土壌改良・収穫等参考になりました。基礎講座では多くの学びがあり、仲間と楽しく活動ができ今後もレイ大同窓会、よろしくお願いします。

下村 力（園芸 A、瀬田・瀬田南）

滋賀県生まれで高校まで滋賀県で育ちました。じっとしているのが苦手な性分で、リタイアと同時に暇つぶしのネタをいろいろ捜しました。出来れば人のお役に立てればと、いろいろかじらせていただいています。入会を機に皆様と楽しくやらせて頂きたいと思っています。

真崎 健（びわこ環境、湖西・志賀）

比良山地釈迦岳の山麓の住人。鹿・猿・猪・狐・穴熊達をご近所さんで、たまに熊さんも出て来ます。エアコン・パソコンを持たないアナログ&ロハス生活です。「面白可笑しく」をモットーに楽しく生きています。

川原 政一（健康づくり、石山・南郷）

課題学習でヨガのポーズ・呼吸法を学び、筋力低下防止と正しい姿勢維持を目標に5人の仲間と取り組んできた結果、お互いの身体の歪みがわかるようになり、矯正し合い、正しい姿勢を保持することができました。今後も健康寿命を延ばすために高齢者のメンバーを増やし続けたいと思います。大津支部のボランティア活動にも参加していきたいと思っています。よろしくお願い致します。

中村 政順（園芸 B、瀬田・一里山）

クラスの仲間は勿論の事、ゴルフ同好会で代表世話役をやった事で、沢山の仲間が出来ました。課題学習では遊休地の活用で5人の仲間と野菜・花作りを体験し地域のふれあいで保育園、老人ホームとの繋がりが出来ました。人との出会い、縁を大事に楽しんで行きます。

吉村 稔（陶芸、中央・皇子山）

2年間有益な勉強をさせていただき楽しいひと時を過ごさせていただきました。専科は陶芸を選びましたがものづくりの難しさと同時に楽しさを体験しました。クラスの雰囲気も大変和やかで活動的で創造的な時間を持ちました。今後はレイカディアの同窓会をどうして幅広いつながりを楽しみにご縁を保ってきたいと思っています。

高畑 勝（陶芸、石山・南郷）

レイカディア大学に入学させていただき長いようで短い2年間でした何も分からないまま皆さんに助けて頂き無事卒業することができました。今まで学んだ事、これからも生かしてして行きたいと思っています。

堀 扶美子（園芸 B、瀬田・月輪）

瀬田月輪に生まれてそのままずっと住み続けています。地元愛が強く好きで荒地に花を咲かせたくて暇な時、地道の草取りをしています。地元が花いっぱいになることが夢です。

新入会員よりひとこと（続）

渡邊 昭子（園芸 A、中央・膳所）

野菜の作り方、花作りなど、クラブ活動で卓球、グラウンドゴルフ、フォトウォークなど楽しい学生生活を過ごさせてもらいました。今後も同窓会に楽しく参加させてもらいます。

塩見 律子（健康づくり、石山・南郷）

入学後はコロナ禍での学生生活であまりよく分らない1年でしたが、2年生になると一気に人との繋がりが深まり楽しく仲良よく元気に卒業後もお付き合いさせていただいております。

新庄 昌子（陶芸、湖西・志賀）

レイカディア大学に入学した目的の一つは新しい友達を作ることでした。同窓会では今度は縦の繋がりで新しい世界を広げたいです。

馬場 房子（陶芸、瀬田・瀬田）

レイカディアで学んだ人との交流を通して社会参加に参加し、人とのつながりを多くして行きたいと思っています。

今井 和子（健康づくり、瀬田・瀬田南）

歌うことが好きなので地域の合唱団に入って楽しく歌い、交わっています。

上田 優子（園芸 B、瀬田・一里山）

趣味はウォーキング、低山登山、散歩、山旅行、体型は小柄で体力あまりなし。現役で仕事をしているため活動等にあまり参加できません。じっと過ごすことがあまり得意ではありませんが、いろいろな形で仲間作りができたらなあと思っています。

金田 博司（園芸 B、石山・南郷）

地域活動（小学校・幼稚園の美化活動）をやりたいと思い入会しました。大石の山奥からどこに行くのも自転車移動ですので天気予報が雨の時は欠席です。

竹元 陽（健康づくり、瀬田・瀬田南）

健康づくり学科で新しいことを沢山学び、友達も多く出来ました。これからも交流を楽しみにしています。

新入会員よりひとこと（続）

ひかわすみ

簗川角 三男（園芸 B、瀬田・月輪）

出身地は島根県山奥地方八岐大蛇の神話に出てくる地方、かつ松本清張「砂の器」の里で山深く静かな故郷です。趣味は米作り野菜作り、好きなことは飲酒とゴルフです。

深田 明江（びわこ環境、瀬田・瀬田北）

環境について学びたく入学しましたが、たくさんの事を皆さんと協力して楽しく学ばせて頂きました。幅広く多くの友達とお付き合いが出来た事に感謝しています。卒業後、いろいろな活動が行え、良い人生が送れると嬉しく思っております。

中野 行雄（園芸 A、中央・平野）

屋外での活動が私の性格に合っているので、体力が続く限り地域への活動をやって行きたい。

川崎 正晴（園芸 A、中央・皇子山）

伊賀出身(妻は甲賀のくノ一)、丁度公園のボランティアと関わっていたのでレイ大園芸学科に入学。卒業し一番感じた事はクラスの人たちの前向きな生き方に触れることが出来、幸せな気持ちになりました。

西村 千代美（健康づくり、石山・田上）

卒業後町内でサロンを開き誰でも楽しくお茶を飲んでおしゃべりしています。サロン(一福)にお越しください。他所でも OK です。



新入会員の皆さんと

SLEC事業のご案内

レイカディアエクステンションカレッジ

ともに**学**ばん♪ともに**遊**ばん♪

SLEC友活講座

Well-beingな暮らし方を目指して。
学びと趣味をひろげる「自分磨き」を応援します。

第2弾 **2023年11月～2024年3月**

- ・美味しい珈琲の入れ方講座
- ・そば打ち講座
- ・寄せ植え講座
- ・野菜のブーケづくり講座
- ・家庭料理ステップアップ講座(5日コース)
- ・家庭介護講座(2日コース)



詳細は、二次元コードを読み取って、滋賀県社協HP
「SLEC友活講座のお知らせ」を参照ください。➔

第3弾

2024年1月～

毎月第4月曜日 13:30～15:30

折り紙講座

場 所：コージータウン（アル・プラザ彦根4F）

受講料：500円/回

講 師：レイカディアえにしの会

日本折り紙協会認定折紙講師 坂 早百合氏他



ベース友活

2023年12月～

第1・3火曜日 13:30～15:30

場 所：コージータウンカフェ

（アル・プラザ彦根6F）

参加費：100円/回（ドリンク代）

自由に語り合
う新たな居場
所がスタート
します。



お問合せ

滋賀県社会福祉協議会 コージータウン推進課

☎0749-21-6200 Mail:slec@shigashakyo.jp

レイカディア大学第43期生卒業証書授与式

令和5年9月14日（木）滋賀県立文化産業交流会館にて、第43期生卒業証書授与式を執り行いました。草津キャンパス120名、彦根キャンパス56名、計176名の学生が思い出の学び舎を後にされました。今後、本学で身につけた知識や技術、人脈を活かし、ますますご活躍されることを期待します。



レイカディア大学 第45期生学生募集結果

6月1日（木）～7月31日（月）の間、第45期生の募集を行いました。お陰様を持ちまして、定員を大幅に超える応募を頂きました。ご協力頂き誠にありがとうございました。

	学科名	定員	応募者数	入学者数	(内訳)		平均年齢
					男	女	
草津 キャンパス	園芸学科	50名	40名	43名	21名	22名	66.7歳
	陶芸学科	25名	35名	25名	15名	10名	68.7歳
	びわこ環境学科	25名	26名	26名	18名	8名	70.5歳
	地域文化学科	25名	46名	28名	19名	9名	69.5歳
	健康づくり学科	20名	45名	25名	11名	14名	71.0歳
	小計	145名	192名	147名	84名	63名	69.3歳
彦根 キャンパス	園芸学科	30名	28名	29名	20名	9名	66.5歳
	北近江文化学科	20名	26名	20名	11名	9名	73.5歳
	健康づくり学科	20名	27名	20名	4名	16名	71.0歳
	小計	70名	81名	69名	35名	34名	70.3歳
合計		215名	273名	216名	119名	97名	69.7歳

※「応募者数」は第1希望のみ的人数、「入学者数」は第2希望を含めた人数です。

レイカディア大学第45期生入学式

令和5年10月3日（火）滋賀県立長寿社会福祉センターにて、第45期生の入学式を執り行いました。草津キャンパス147名、彦根キャンパス69名、計216名がレイカディア大学生として新たな一歩を踏み出されました。



会員動向

大津支部会員数 **313名**【湖西70、中央63、石山90、瀬田90】（11月15日現在）

訃報

中野 清様（24期陶芸 田上）が9月15日に逝去されました。満82歳でした。
ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈りいたします。

『かけはし』への投稿について

会報誌『かけはし』は年4回（2023年度は3回）発行しており、
次号（83号）の発行は3月下旬です。

投稿の要領は下記の通りです。

- ・内容は支部全体の活動、各部会の活動報告、各地域の活動、および一般投稿などです。
- ・テーマは自由で、ボランティア活動、随想、紀行文、趣味のサークル活動などのほか、
短歌、俳句、川柳などの投稿をお願いします。
- ・なお、誌面構成の関係上、自主的に投稿される方は事前に広報部会長にその旨を
メールでお知らせ願います。
- ・原稿の文字数は 印刷1ページあたり1,200字以内(図表を含む)を厳守して下さい。
- ・原稿締め切りは2月28日(厳守)です。

《原稿送付先》 自筆・ワープロ印刷原稿は郵送で、それ以外はメール添付で

中村健一郎宛 〒520-2152 大津市月輪4丁目11-5
knakamura4097@gmail.com

編集後記

新型コロナの大騒動がとりあえず一段落し、同窓会活動も約3年ぶりに復活しようとしています。
みなさまには、お元気でお過ごしのことと思います。

『かけはし』のカラー化も定着し、さらに読みやすく、役に立つ紙面の編集に努力を続けて
います。会員のみなさまには、「かけはし」を熟読していただき、いろいろご意見をお寄せい
ただければ幸いです。

編集委員

藤田順一（志賀） 大口正勝（堅田） 福井かおる（唐崎） 大塚庸行（打出）
釜淵佳明（膳所） 大平恭文・小篠伸二（晴嵐） 脇田 進・遠藤修一・河野安明（南郷）
稲田伸子・中村 登（瀬田） 宮下康子（瀬田北） 中村健一郎（瀬田月輪）

「かけはし」へのご意見や投稿については、下記編集委員までお願いします。

中村 健一郎 knakamura4097@gmail.com

レイカディア大学同窓会 大津支部会報『かけはし』82号

発行責任者 大津支部長 藤田 順一

編集責任者 広報部会長 中村健一郎

2023(令和5)年11月28日発行